

あつぎ郷土博物館NEWS12月号

展示
準備中

相模人形芝居大会 第50回記念展

人形とともに—相模人形芝居の50年—

1月14日(土)から、「人形とともに—相模人形芝居の50年—」を開催いたします。展示会では、国指定の重要無形民俗文化財として評価されてきた相模人形芝居をとりあげます。年に一度、長谷座、林座をはじめとする神奈川県内の5座(次ページ参照)が総出演する相模人形芝居大会は今年度、50回の節目を迎え、厚木で開催されます。これを記念して、人形芝居の歴史、価値、見方などを紹介し、さらに過去から未来まで一望できるような展示会を計画しています。

相模人形芝居は、小ぶりなかしら、鉄砲ざしという独特な操作方法、さらに鳥居立ちなど、文楽とは異なった点が注目されます。「相模人形芝居」の命名者は、著名な芸能史家である永田衡吉氏。永田氏の昭和26、7年の文化財調査によって相模人形芝居の価値は再発見、再評価されることになったのです。初公開となる永田資料を見ていただくことで、氏の調査、業績をふり返り、この芸能に対する理解、興味をより一層深めてまいります。

会場では、人形を操ってみたり、三味線に触れたりできる体験コーナーを設け、人形芝居の世界を身近に感じていただくことができます。この機会に、ぜひ「あつぎ郷土博物館」へお出かけください。お待ちしております。






▲永田衡吉氏と人形三番叟
(東京文化財研究所保管)

- 会 期：令和5年1月14日(土)～
3月5日(日)まで
- 入館料：無 料

展示
予定

*「まん延防止等重点措置」等のため、会期変更等の可能性があります。詳細は博物館ホームページ等でご確認ください。

文化財保護課(博物館) 12月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
		 相模人形芝居大会第50回記念展 人形とともに —相模人形芝居の50年— *令和5年1月14日(土)から3月5日(日)まで! 		
5	月	注 臨時休館日 (バツタ展撤収のため)		
8	木	あつぎの古文書解読会	古文書解読会 会員	13:00~ 16:00
12- 17	月- 土	 臨時休館 (館内くん蒸のため)		
22	木	あつぎの古文書学習会	古文書解読会 会員	13:00 ~16:00
26	月	休館日		
29-	金-	年末休館 (~1/3)、岸邸休館 (12/25~1/3)		

事業
報告

ミュージアムコンサート「玉川アルプホルンクラブ」

10月30日、晴れ渡った秋空の下、緑に囲まれた博物館で、自然と共生するスイスの民俗音楽を170人の来館者が楽しみました。玉川アルプホルンクラブの中川重年会長から、スイスの民俗音楽について解説を受けながらのコンサートは、演奏会と講座をドッキングさせた博物館ならではのイベントと好評でした。体験学習室では、クラブの方々によって、民俗楽器などスイス音楽に関する展示も行われ、「またコンサートをやって欲しい」との声が多く聞かれました。



- あつぎ郷土博物館 **開館時間** 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29~1/3)
- 古民家岸邸 **開館時間** 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25~1/3

※御来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前の検温、マスクの着用をお願いいたします。また、館内は人数制限を実施する場合があります。



(申込み・問合せ) **あつぎ郷土博物館**
 〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
[Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp](mailto:Mail_8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp) FAX 046-246-3005

申込み
受付中

第 50 回記念相模人形芝居大会

相模人形芝居の伝統を受け継ぐ5座が一堂に会する「相模人形芝居大会」が3年ぶりに開催されます。さらに、今大会では、人形芝居の本場である阿波（徳島県）から「阿波人形浄瑠璃平成座」が特別出演します。博物館の展示と併せて、貴重な伝統芸能を鑑賞してみてはいかがでしょうか。



▲過去の公演の様子（相模人形芝居林座）

- 日 時：令和5年2月12日（日） 開演12：00 終演16：15（予定）
- 場 所：厚木市文化会館大ホール（厚木市恩名1-9-20）
- 費 用：無料 ●定 員：1,400人（座席は抽選です。）
- 申し込み方法

往復ハガキに必要事項 ①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤参加人数（ハガキ1枚につき2人まで） ⑥参加者氏名 ⑦返信用宛先 を記入の上、1月10日【消印有効】までにお申し込みください。

申込み宛先：〒243-8511 厚木市中町3-17-17

厚木市教育委員会 文化財保護課

< 往信の面 >

< 返信の面 >

<p>〒243-8511</p> <p>往 信</p> <p>厚木市教育委員会文化財保護課 行</p> <p>厚木市中町3-17-17</p>	<p>こちらの面には何も書かないでください。</p>	<p>〒0000-0000</p> <p>返 信</p> <p>⑦ 返信用宛先 （あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。）</p>	<p>① 郵便番号 ② 住所 ③ 氏名 ④ 電話番号 ⑤ 参加人数 名 ⑥ 参加者氏名 ○○○○ ○○○○</p> <p>注意：はがき1枚につき 同時申込みは2人まで</p>
---	----------------------------	--	--

はですがたおんなまいぎぬ さかや
艶容女舞衣 酒屋の段

太夫 榮谷 佳子 三味線 竹本 土佐子
 人形 相模人形芝居 前鳥座（平塚市）

けいせいあわなると じゅうろべえすみか
傾城阿波の鳴門 十郎兵衛住家の段

（前）太夫 朝倉 輝美 三味線 竹本 土佐子
 人形 相模人形芝居 林座（厚木市）

（奥）太夫 竹本 友幸 三味線 鶴澤 友吉
 人形 阿波人形浄瑠璃 平成座（徳島市）

人形芝居教室

講師 昭和女子大学 教授 大谷津 早苗

つぼさかかんのんれいげんき
壺坂観音霊験記

さわいちうち
沢市内の段 太夫 鈴木 尚生 三味線 竹本 土佐子
 人形 相模人形芝居 長谷座（厚木市）

やま
山の段 太夫 入江 敦子 三味線 竹本 土佐子
 人形 相模人形芝居 足柄座（南足柄市）

ごしよざくらほりかわようち べんけいじょうし
御所桜堀川夜討 弁慶上使の段

太夫 山口 貴若 三味線 竹本 土佐子
 人形 相模人形芝居 下中座（小田原市）

第50回記念特別出演「阿波人形浄瑠璃平成座」

平成元年に「太夫・三味線・人形の『三業一体』が揃った座を」という思いのもと結成されました。現在は人形師も加わり『四業一体』の座として、県内外、さらには国外での公演活動を通じて、阿波人形浄瑠璃の素晴らしさを伝えています。



●公演に関するお問い合わせ先

相模人形芝居連合会事務局（厚木市教育委員会 文化財保護課）

電話 046-225-2509 メール 8650@city.atsugi.kanagawa.jp